徳島大学相談・連絡先一覧

・交通事故、事件（盗難等）に遭ったとき（各学務係等）

総合科学部	088-656-7108	理工学部	088-656-7315
生物資源産業学部			088-656-8021
医学部	088-633-7982	歯学部	088-633-7310
薬学部			088-633-7247

・重大事故・事件で緊急の場合は、救急車（119）、警察（110）に通報後、所属学部へ連絡する。
・夜間・休日の場合の所属学部への連絡は、翌日・休日明けに行う。

・体調が悪くなったとき（キャンパスライフ健康支援センター 保健管理部門）

常三島地区	088-656-7289	蔵本地区	088-633-7591

・学生生活上のなやみや問題について（キャンパスライフ健康支援センター 総合相談部門）

088-656-7637	（常三島地区・蔵本地区共通）

・学生証をなくしたとき（教育支援課／各学務係等）

総合科学部・理工学部・生物資源産業学部			088-656-7095
医学部	088-633-7028	（医）保健学科	088-633-9009
歯学部	088-633-7310	教育支援課	088-656-7095
薬学部	088-633-7247		

徳島大学 学生便利情報

●徳島大学学年暦
https://www.tokushima-u.ac.jp/campus/calendar/

●徳島大学統合認証ポータル
https://my.ait.tokushima-u.ac.jp/portal/

●徳島大学教養教育院
https://www.las.tokushima-u.ac.jp/

●キャリア支援室HP
https://www.tokushima-u.ac.jp/career/

●キャリア支援室・連絡先　TEL 088-656-7635
gkseisyu@tokushima-u.ac.jp　（メール）

徳島大学キャリア支援室予約システム
https://www.tokudai-syusyoku.com/index.php

●大学での防災・備蓄について
https://www.tokushima-u.ac.jp/rcmode/business/46584.html

2026. 3

防災ミニ情報

地震にあったら　屋内編

1.自宅で

・机の下にもぐり、脚をしっかりと握り身の安全を守る。
・頭を座布団などで保護し、揺れが収まるのを待つ。あわてて戸外に飛び出さない。
・揺れで目覚めたら寝具にもぐりこむか、ベッドの下で、身の安全を守る。
・暗闇では、割れた窓ガラスや照明器具の破片に注意。
・入浴中は風呂のふたや湯桶で、鏡やガラスの破損から守る。
・無理して火を消しに行かない、揺れが収まったら火を消す。
・高層階では、長く揺れ、揺れ幅も大きくなる傾向がある。

※地震に備えて、家具や物は頭上に倒れ落ちないように配置・固定しておきましょう。

2.大学で

・OA機器などの転倒、落下、滑動に注意。
・外へ逃げる時は落下物に注意し、エレベーターは使わない。
・教室内では、机の下にもぐって身を守り、あわてて外に出ない。
・実験室などでは、薬品や火気に注意し、避難する。
・勝手に帰宅せず、教職員の指示に従う。
・エレベーターによる避難はしない。エレベーター内なら、全ての階のボタンを押し、最初に停止した階でおりる。

3.自宅から避難する場合

・ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーをおとす。
・避難は徒歩で荷物は最小限に。
・自動車で避難しない。

地震にあったら　屋外編

1.住宅地や繁華街の屋外で

・ブロック塀や石塀は倒れる危険がある為、揺れを感じたら離れる。
・自販機の転倒、瓦やエアコン室外機の落下の危険がある為、そばから離れる。
・中高層ビルのオフィス街や繁華街では、窓ガラスや外壁、看板などが落下する危険性がある為、そばから離れる。

2.海岸や山で

・海岸で地震にあったら津波を警戒。近くに高台がない場合は、近くの3階建て以上の建物に上がる。
・川原に居たら津波に警戒。流れに対して直角方向に避難する。
・山・丘陵地に居たら、落石に注意し、急傾斜地から遠ざかる。

3.自動車運転、バス乗車中の場合

・車から避難する場合、キーはつけたまま、ドアをロックしない。
・車に連絡先を貼り、貴重品を持ち、徒歩で避難する。
・車での避難はしない。
・鉄道・バスに乗車中は緊急停車に備え、手すりやつり革を握る。停車後は、乗務員の指示に従う。

災害用伝言ダイヤルNTT		携帯電話災害伝言版
録音法	①「171」、「1」にダイヤル ②自分の番号をダイヤルしガイダンスに従い録音	docomo/au/SoftBank等 震度6弱以上の地震が発生すると携帯各社のパケット通信メニュー画面が表示される（通常は表示が無く、災害時のみ運用が可能）
再生法	①「171」、「2」にダイヤル ②安否を確認したい相手の番号をダイヤル	

●災害時にcall@safety.ait.tokushima-u.ac.jp が発信する、大学からの安否確認メールを受信した時は、安否確認システム（メールにアドレスを掲載）へ安否情報を登録してください。